

## 【事例発表 1】

# めんどろみのいい病院をめざして ～当院の歩みと事例報告～

社団法人養生会かしま病院  
総合診療科医長 渡邊 聡子



## 本日のテーマ

- かしま病院の特徴
  - － 当院のミッションと戦略
- 事例報告
  - － 女性医師のワークライフバランス

# いわき市の地域医療の特徴

- 人口34万人(医療圏とすると40万人)
  - ✓ 高度救命救急センターを併設する公立の中核病院が一つ
  - ✓ 小～中規模民間病院が散在
  - ✓ 開業医の相対比率が高い(50:50程度)
- 医師不足
  - ✓ 人口比あたりの医師数 160.4人/10万人(全国平均261人/10万人)
- 東日本大震災
  - ✓ 原発事故に関連した医療・介護・社会問題の発生・遷延

2

## 養生会

### 社団医療法人

- かしま病院(入院、外来、訪問診療)
- かしま訪問看護ステーション
- かしまヘルパーステーション
- 通所リハビリテーション
- 居宅介護支援事業所

### 社会福祉法人

- 特別養護老人ホーム、地域密着型特別養護老人ホーム
- 居宅介護支援事業所
- グループホーム、ケアハウス
- ショートステイ、デイサービス



3



## 養生会かしま病院の概要

1983年4月設立 地域開業医10数名が結束して開設  
基本理念「地域医療と全人的医療の実践」  
地域包括ケアを実践する二次医療病院

ベッド数:193床

回復期リハビリテーション病棟:59床

一般急性期病床: 44床

地域包括ケア病棟: 90床

在宅診療部門のほか外来診療、透析、健診センター

患者属性:男女ともに高齢者が多い

65歳以上の患者:全外来約63%、全入院約71%

4

## 育成型人事制度の推進

2003 全職員に対する人事面接(面接者352名)

2003 職能資格等級制度・目標管理制度導入

2004 給与規定の改定

2005-2008 管理職及び監督職研修(研修80-100時間/年)

2007 考課者訓練(2010-1016,2018実施)

5

## 地域多機能型の在宅療養支援病院

2014年 地域医療・介護支援病院づくりの検討開始

2015年 ワーキンググループ立ち上げ

2018年 療養病棟39床廃止し

院内併設型介護医療院19床に転換

200床未満の在宅療養支援病院へ(237床→193床)

6

## 総合診療医・家庭医の育成・雇用

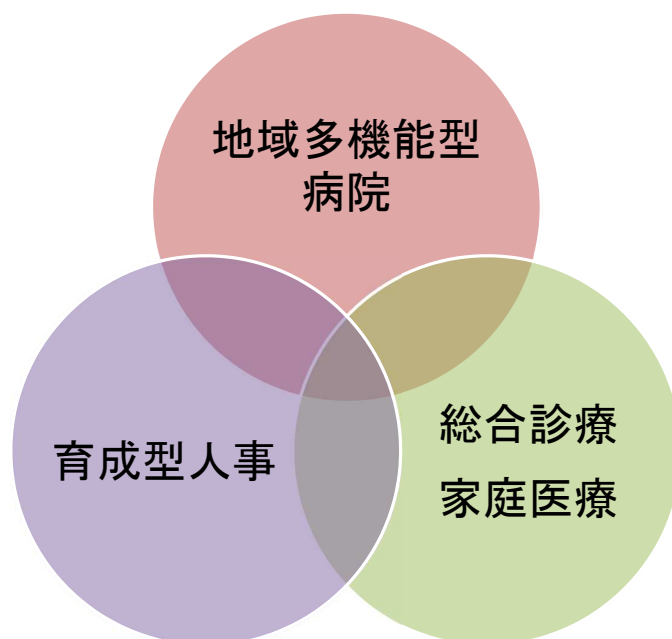
2008年から福島県立医科大学 地域・家庭医療学講座  
後期研修協力施設 専攻医10名以上の受け入れ

プライマリ・ケア主体の総合的マネジメントを担う家庭医  
入院フロアマネジメント機能を担う病院総合医

- ①ポスト・アキュート対応
- ②サブ・アキュート対応
- ③包括的アプローチ
- ④グループ型訪問診療

7

## かしま病院の3つの特徴



8

## 医療勤務環境改善の取組内容

- 2006年 院内託児所を開設
- 専任カウンセラーによる職員カウンセリング
- ハラスメントサポート窓口の設置
- 在宅勤務の整備(事務職・医師など)
- 夜間休日の医師勤務の外部委託



9

## 育成・教育の主な取り組み

- 職員に対する資格取得支援(看護師・認定看護師の養成)の補助
- 学生に対する奨学資金貸与制度(医師・看護師・薬剤師など11職種)
- 医学教育に尽力
  - 家庭医療セミナーinいわき「実践家庭医塾」
  - 福島県立医科大学 地域・家庭医療学講座 後期研修協力病院
  - 初期研修医地域医療研修への協力
  - 医学生地域医療研修への協力
  - 小学生サマースクール(キッズ医者かしま)
  - 中高生医療体験セミナー
  - 日本病院会 病院総合医育成プログラム認定施設



10

## 医療勤務環境改善の成果(定量)

- 職員離職率  
2006年度～2008年度までの平均 8.4% ⇒ 2009年度 6.0%
- 年次有給休暇の取得率2017年度 80.6%
- 子の看護休暇取得した職員数 72名
- 育児休暇取得率2018年度 100%
- 育児のための短時間勤務制度利用数 11名

## 看護師の離職率

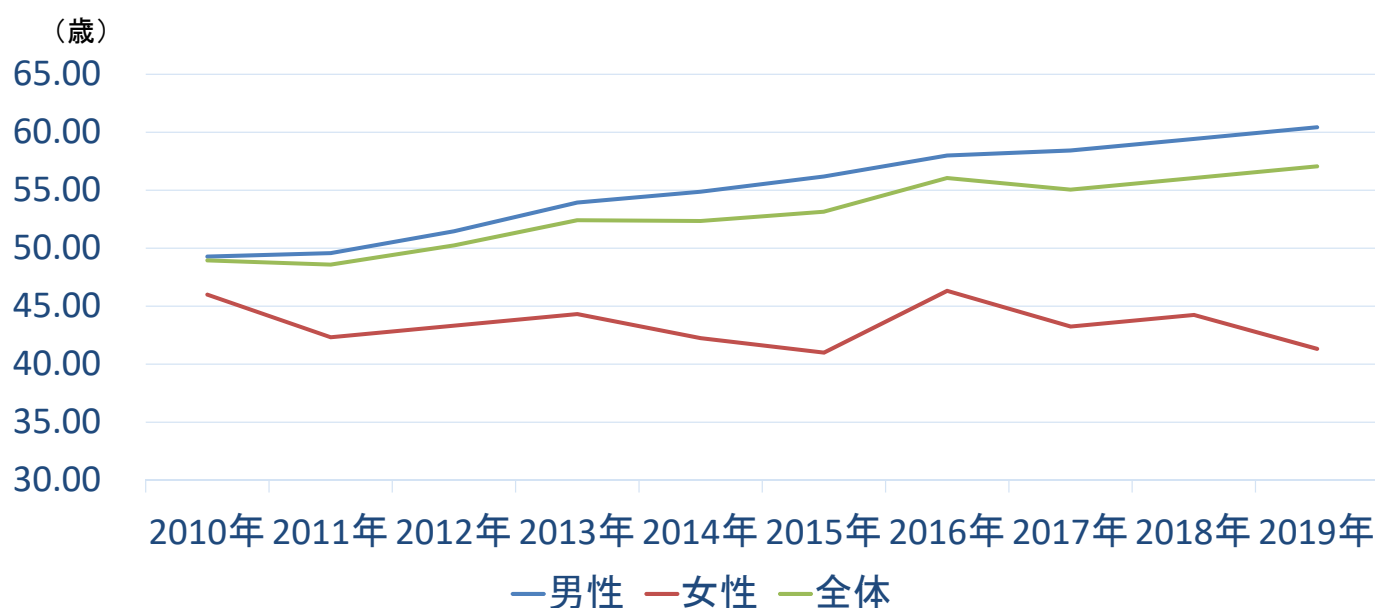
	2015年度	2016年度
福島県(常勤看護職)	8.2	8.5
全国	10.9	10.9
病床規模別 (200-299床)	11.4	11.9
設置主体別 医療法人(社団医含む)	13.3	13.6

「2017年病院看護実態調査」結果報告 (出所：公益社団法人 日本看護協会)

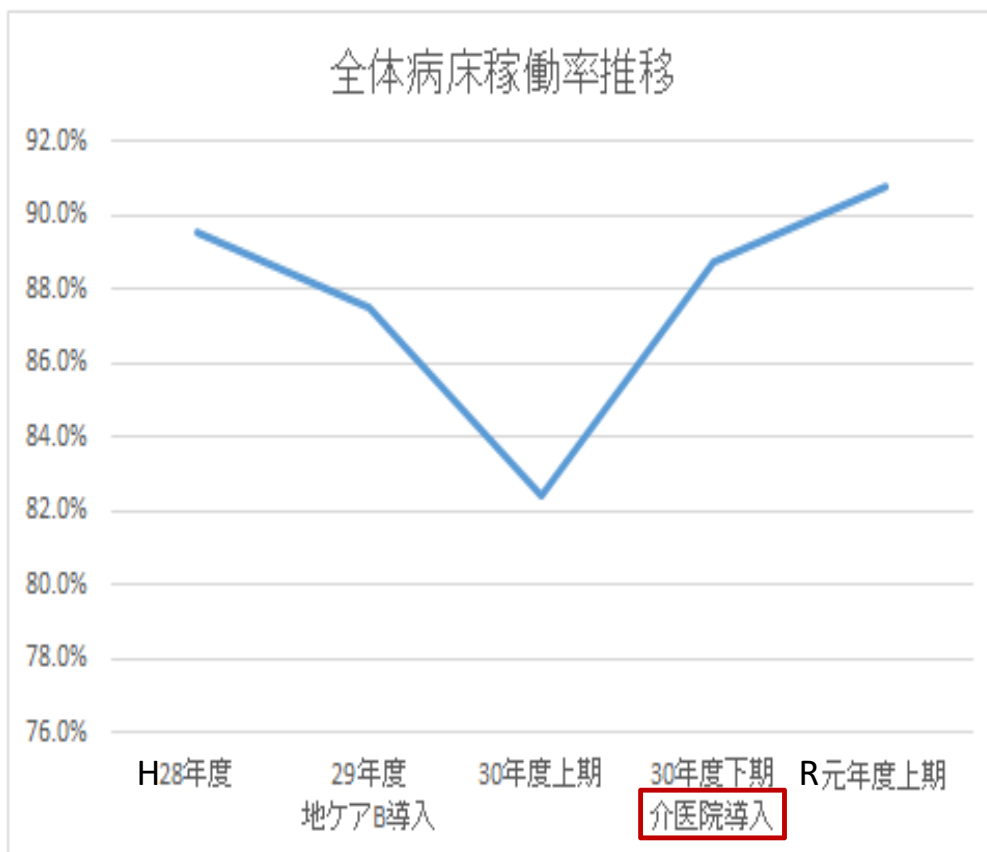
当院2006～2018年度平均 8.6 %

12

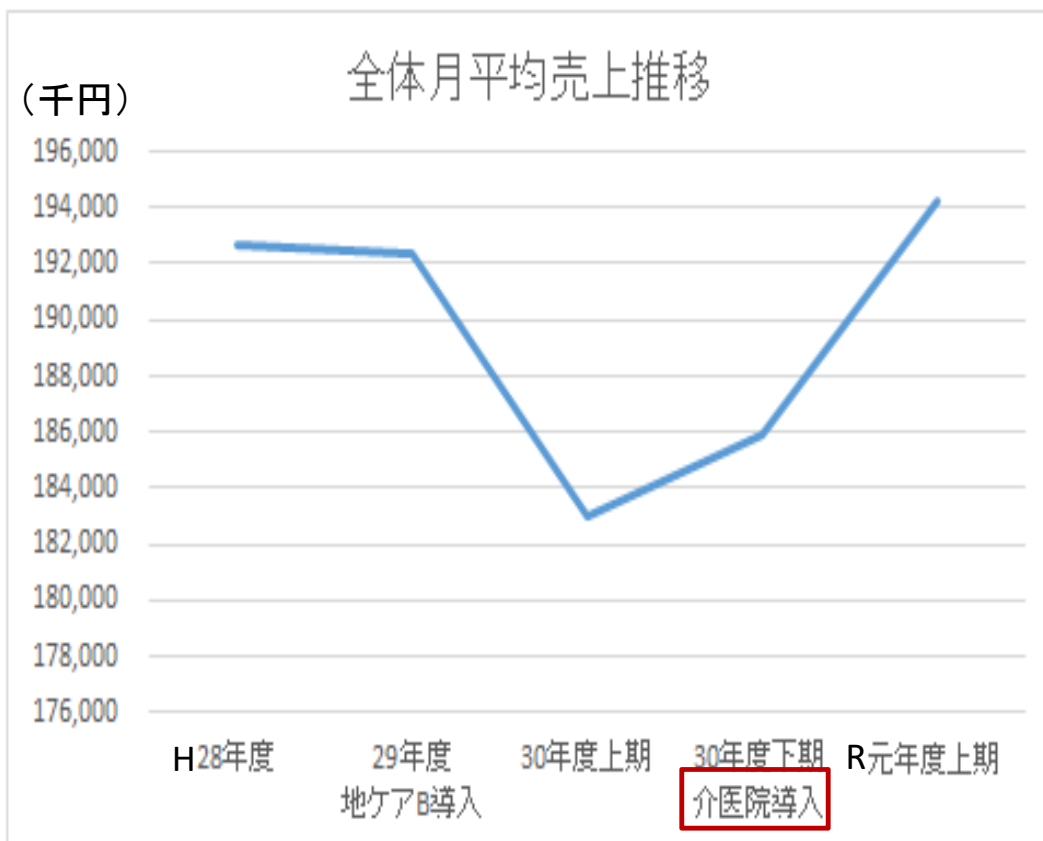
## 年度別医師平均年齢



13







16

## 事例紹介：女性医師



出身地：福島県いわき市  
 経歴： 現在医師13年目  
 2011年 高知県梶原町立国保梶原病院 僻地勤務  
 2012年 現在の夫(医師)に出会う  
 2013年 いわき市へ転居

かしま病院総合診療科 土佐の一本釣り

- 総合診療・家庭医療に力をいれている病院
- 家庭医療専門医の取得が可能な施設

結婚・夫はいわき市に転居  
 かしま病院総合診療科で勤務



17

## 出産・育児

産前緊急入院を経て 第一子誕生

私傷病休暇＋有給休暇＋産前・産後休暇  
育児休暇 1年間取得



この間、家庭医療専門医試験に合格  
現在 指導医も取得

## 常勤医として復職

- 短時間勤務（8時～16時まで）、日当直免除
- 在宅ワーク 主に教育関連コーディネーター  
－ 患者、職員、研修医・医学生、院内外が多職種協働の企画など
- 地域の健康予防活動、学会発表
- オンライン学習の活用

例) 週間スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日曜日
在宅ワーク	訪問診療	病院外来	地域予防活動 (研究日)	在宅ワーク	医大 県内勉強会 (月1回)
	専攻医との カンファレンス	訪問診療 オンライン ミーティング (月1回)	医大 オンライン 学習 (毎週、月1回)		

## 妊娠・出産～子育て時の心境

- 高齢出産と緊急入院
- 飽きない子育ての魅力
- 今まで積み重ねてきた医師キャリア
- 子育てと仕事の両立

充実感

不安

心苦しい



先輩女医

育休中は先輩女性医師にSNSや子連れで相談をしていた。

「子育ても、キャリアにとって大切な仕事！」

子供や家族との時間が、医療人としての人間力を育てている。

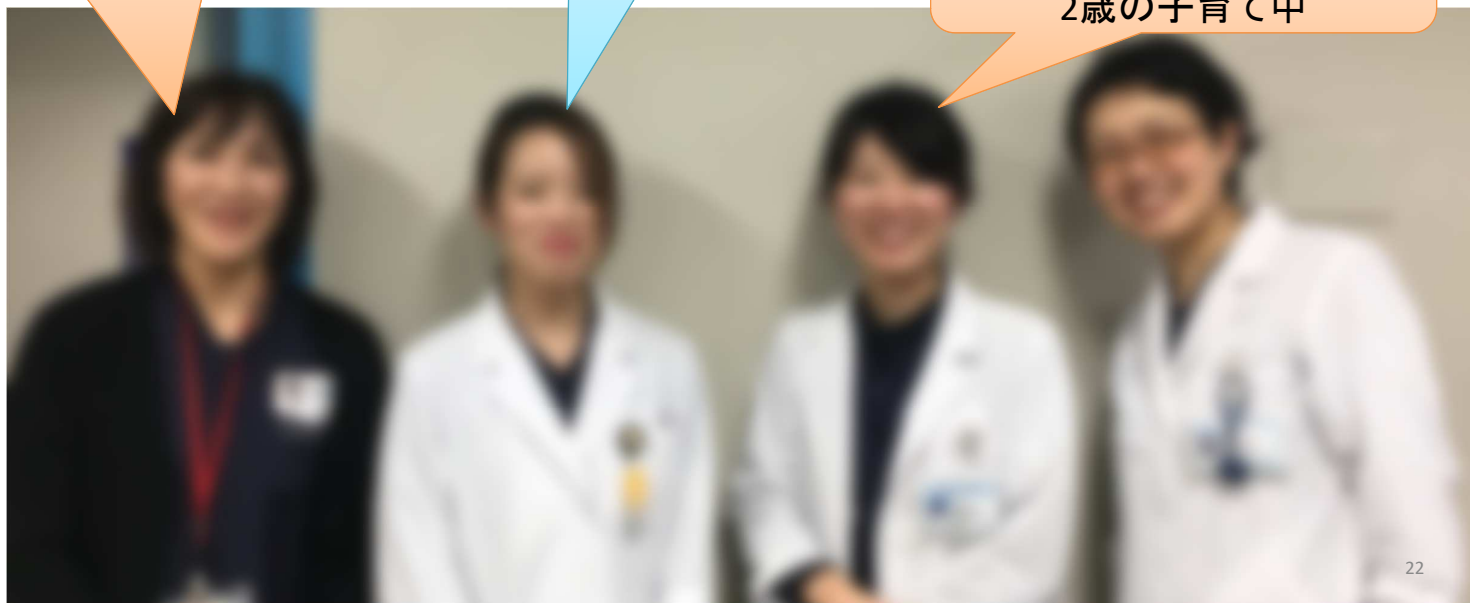


## 事例紹介

放射線専門医  
2ndキャリア家庭医  
2児の母ビッグマザー

医師11年目  
皮膚科医 非常勤外来  
2歳3歳の子育て中

医師5年目  
家庭医療専門医専攻医  
2歳の子育て中



## 医療勤務環境改善の今後の取組み

### ■ 医療の質の向上

- さらなる教育投資（認定看護師、有能資格者に対する処遇の改善）
- 2ndキャリアとして病院総合医の育成
- グループ診療型の病棟・訪問診療を推進
- 多職種協働で業務の効率化

### ■ 医療の量の確保

- 医師数や看護師数の増加
- 職員満足度の向上

# これから取り組まれる 医療機関へのメッセージ

- 「地域医療は街づくり」
  - 病院のミッションを常に考える
  - 職員が安心して職務を遂行できるように対話中心のサポート環境の変化に柔軟に対応していく
- 地域志向の医療人の育成は共に学び育つ好機  
地域に求められる医療人を地産地消！